

## 第12章 児童福祉

### 1 保育所等の施設数・定員・在所要数の推移 (表1、図1)

令和6年の保育所等の施設数は468施設、定員は47,442人、在所要数は41,802人であり、前年より定員数及び在所要数が減少した。

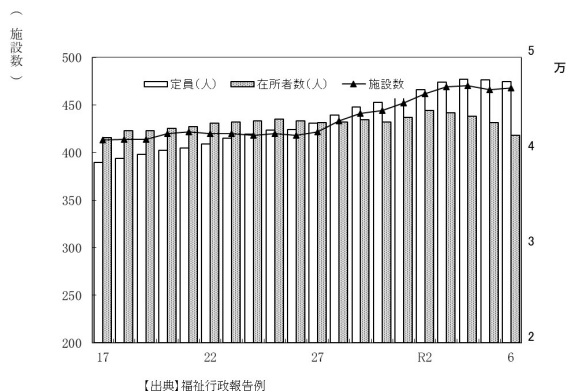
表1 保育所等の施設数・定員・在所要数の推移

各年5月1日現在(令和6年次からは4月1日現在)

年次	施設数	定員(人)	在所要数(人)
17	413	38,984	41,592
18	414	39,390	42,284
19	414	39,790	42,309
20	420	40,230	42,550
25	420	42,332	43,491
26	418	42,422	43,350
令和元	452	45,871	43,681
2	462	46,613	44,421
3	469	47,402	44,199
4	470	47,692	43,828
5	466	47,652	43,115
6	468	47,442	41,802

【出典】福祉行政報告例

図1 保育所等の施設数・定員・在所要数の推移



【出典】福祉行政報告例

注(1)平成27年からは保育所等として、幼保連携型認定こども園、保育所(保育所型認定こども園を含む)及び地域型保育事業所の数を計上している。

注(2)福祉行政報告例について、令和6年度より月報から年報に変更になった。これに伴い、令和6年次からは4月1日の数値になった。

### 2 児童相談所における一時保護児童の年齢別受付件数の推移 (表2、図2)

【統計編 15-第15表】

児童相談所における一時保護児童の受付件数は、令和6年度は780件であり、前年より103件増加した。

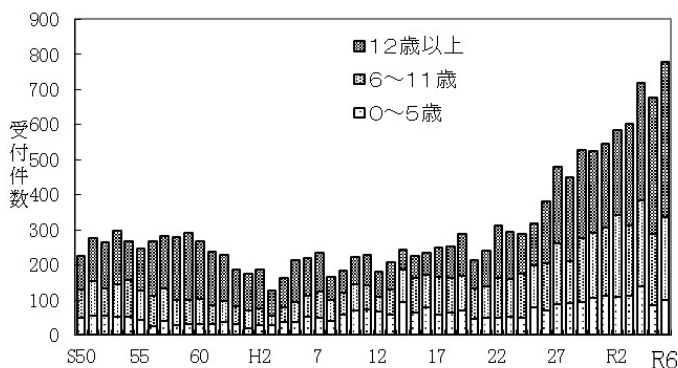
令和6年度の年齢別受付件数及び構成割合は、0~5歳児が100件(12.8%)、6~11歳児が237件(30.4%)、12歳児以上が443件(56.8%)となっている。

表2 一時保護児童  
受付件数の推移  
(各年度中)

年度	件数
昭和50	226
55	246
60	267
平成2	186
7	235
12	182
17	250
22	312
27	480
28	449
29	529
30	524
令和元	546
2	585
3	603
4	719
5	677
6	780

【出典】福祉行政報告例

図2 一時保護児童の年齢別受付件数の推移



【出典】福祉行政報告例